

広報

かに

2013 (平成25年)

3/1



尾木直樹さんとの交流会
いじめ問題について考える

特集
P2

尾木ママがやってきた

1月11日広陵中学校で、生徒会代表と尾木直樹さんによるパネルディスカッションが行われました。生徒は、いじめ防止の取り組みを説明した後、尾木さんに積極的に質問していました。

- 一流の人に会いに行こう ...4
- UNICに入ろう ...6
- フラッシュ・カニ ...7
- 暮らし情報局 ...8
- 市長の部屋から ...10

市民みんなでいじめを解決していこう



尾木ママがやってきた

1月10～11日、市いじめ防止専門委員会特別顧問の尾木ママこと尾木直樹さんが、市内の全中学校を訪問しました。各学校ごとに生徒たちが中心となって、自分たちの力でできる取り組みについて真剣に話し合いをしました。



尾木ママとの交流を楽しむ

市内各中学校では、いじめ防止条例施行を受け、条例理解のための授業などが行われています。また、生徒会などが中心となり、さまざまな取り組みが行われています。

尾木さんの学校訪問では、それらの取り組みの発表やパネルディスカッションなどが行われました。

取り組みの内容や、尾木さんとの交流の方法は各学校でそれぞれ異なり、特色があります。取り組みや、疑問に思っていることについて尾木さんから感想やアドバイスをもらいました。取り組みに自信が持て、今後の参考になったのではないのでしょうか。

中学校訪問後に行われた講演会の中で、尾木さんは「いじめ問題の解決の中心になってくるのは子ども。各学校の取り組みに希望を感じました」と話していました。

皆さんも子どもたちを応援することにも、それぞれの立場でできることを実践していきたいでしょう。

問合せ先 人づくり文化課



東可児中学校

尾木ママの呼び掛けに手を挙げる生徒たち

生徒会が、全校生徒が熱くなる・温くなる言葉を募集した「ほっとワード運動」などの取り組みを発表しました。また、人権標語について、尾木さんが優秀作品5点を選び、表彰状を授与しました。

その後、尾木さんからの話があり、その中で、「温かい言葉、温かい人間関係をつくってほしい。それでもいじめは起きるので、解決し『ごめんね』と言えることが大切」や、「いじめている人を追い詰めるのではなく、『どうしたの?』と聞いて、気持ちを受け止めてほしい」などのアドバイスがありました。



中部中学校

尾木ママを囲み意見交換する生徒の代表たち

生徒会が、いじめの追放などを掲げた「笑顔倍増宣言」や、宣言に賛同した人にリボンが贈られる「イエローリボン運動」などの取り組みを発表しました。その後、生徒代表と尾木さんによるパネルディスカッションが行われました。

尾木さんが「関係性が強いほどいじめは起きます」と話すと、生徒代表が「信頼関係をつくるのが大事だと考えてきたが、どうしたらよいか」と質問。「帰りの会で嫌な思いをしなかったか聞くなど、話し合うシステムづくりをするといい」などのアドバイスがありました。



広島中学校

全校生徒の前で意見交換する生徒会代表

生徒会が、心が温くなる言葉を集めた「ぬくもりワード」などの取り組みを発表しました。その後、生徒会代表と尾木さんによるパネルディスカッションが行われました。

生徒から「小学校からの仲間関係が継続されていて、たくさんの人との関わりができていく関係はどうか」と質問があり、尾木さんは「仲間関係が継続するのは当たり前。仲が良いほどいじめは起きます。そのため、深刻化する前に、早く解決することが大切です」と答えました。



蘇南中学校

尾木ママの話を真剣に聞く生徒たち

生徒会が、各学級ごとに目標を掲げる「ほほえみ宣言」の取り組みなどを発表しました。尾木さんは「ほほえみ宣言で『どうしたの?』『大丈夫?』という言葉が出ていたのはいい」と話しました。生徒から「あいさつ運動などの取り組みは、いじめ防止につながるのか」という質問があり、尾木さんは「あいさつはコミュニケーションの入り口です。心のこもった言葉が学校内に溢れば、いじめ防止につながるでしょう」と答えました。



尾木ママの話を熱心に聞く生徒たち

生徒会が、あいさつを進んですることや、呼び掛けられたら応える「西可児宣言」などの取り組みを発表しました。その後、尾木さんからの話があり、「心のこもったあいさつが大事です」などのアドバイスがありました。また、生徒から「いじめをなくしていくにはどうしたらよいか」と質問があり、尾木さんは「いじめは起きることが前提です。いじめをたくさん発見し、解決していくことです。学級や委員会での取り組みが有効で、明るく、楽しく取り組んで、いじめを克服することです」と答えました。

西可児中学校



積極的に質問する生徒たち

生徒代表から学校の様子について紹介があり、その後、尾木さんによる人権講話があり、「加害の子は、心に重いものを持っている。『どうしたの?』『聞いてほしい』などの話がありました。生徒から「いじめられたときに、相手を無視する対応はどうか」と質問があり、尾木さんは「初期には良いと思うが、いじめがひどくなる可能性もあります。友達関係で相手の言動にムカツクとき、『あなたくした方がよい』と言ってあげる。いじめという形で表現しないことです」と答えました。

帝京大学可児中学校

小中学生の皆さんへ

いじめ防止専門委員会への相談・通報の流れ

- 1 電話をします 大人用 相談電話 **62-8700** または 子ども用 フリーダイヤル **0120-263-115**
- 2 事務局の職員があなたの話を詳しく聞きます
- 3 あなたに確かめてから、保護者や学校に連絡し、どうしたらよいかみんなで考えます。必要ならば、弁護士や臨床心理士などの専門委員会委員も一緒に考えます。

特集 「一流に会おう日」事業

一流の人に会いに行こう

市は、多くの市民の皆さんに、文化創造センターをより身近に感じ、芸術文化や講演会などを気軽に楽しんでもらうよう、また、新たな市民活動の契機になるよう、各種団体などの事業を支援します。一流の人に会いに、文化創造センターに出掛けましょう。また、事業の実施主体になってもらう市民、企業、団体などを募集します。



「一流に会おう日」事業とは

市民、企業、各種団体などが主催

市民、企業、各種団体などに主催者（以下「実施主体」といいます）となつてもらい、国内外各分野をリードする人が、文化創造センターを舞台に講演などを開催するシリーズです。

市は、実施主体が実施する講演会など（以下「一流事業」といいます）を後援します。また、文化創造センターの指定管理者である公益財団法人可児市文化芸術振興財団は共催という形で実施主体をサポートします。

毎月1回の開催を目指す

市は、将来的に毎月1回、市民、企業、各種団体などに実施主体となつてもらい、一流事業を実施していく予定です。

4月に行われる第1回目の一流事業を皮切りに、今後さまざまな実施主体が一流事業を実施します。

一流の人に会いに行こう

今後の一流事業の内容は、広報かんでお知らせしますので、注目してください。ぜひ、誘い合わせて文化創造センターに出掛けてください。

第1回一流事業

国際ソロプチミスト可児

安田祥子チャリティコンサートを開催

女性たちの奉仕団体の国際ソロプチミスト可児は、声楽家・童謡歌手の安田祥子さんによるチャリティコンサートを開催します。コンサートによる収益金は、女性活動支援のために寄付されます。

期日 4月20日(土)

時間 午後3時～(開場は午後2時30分)

場所 文化創造センター 主劇場

チケット料金 ○前売り券＝2500円 ○当日券＝3000円 (全席自由席)

チケット取扱 ○文化創造センター・インフォメーション ○市役所内

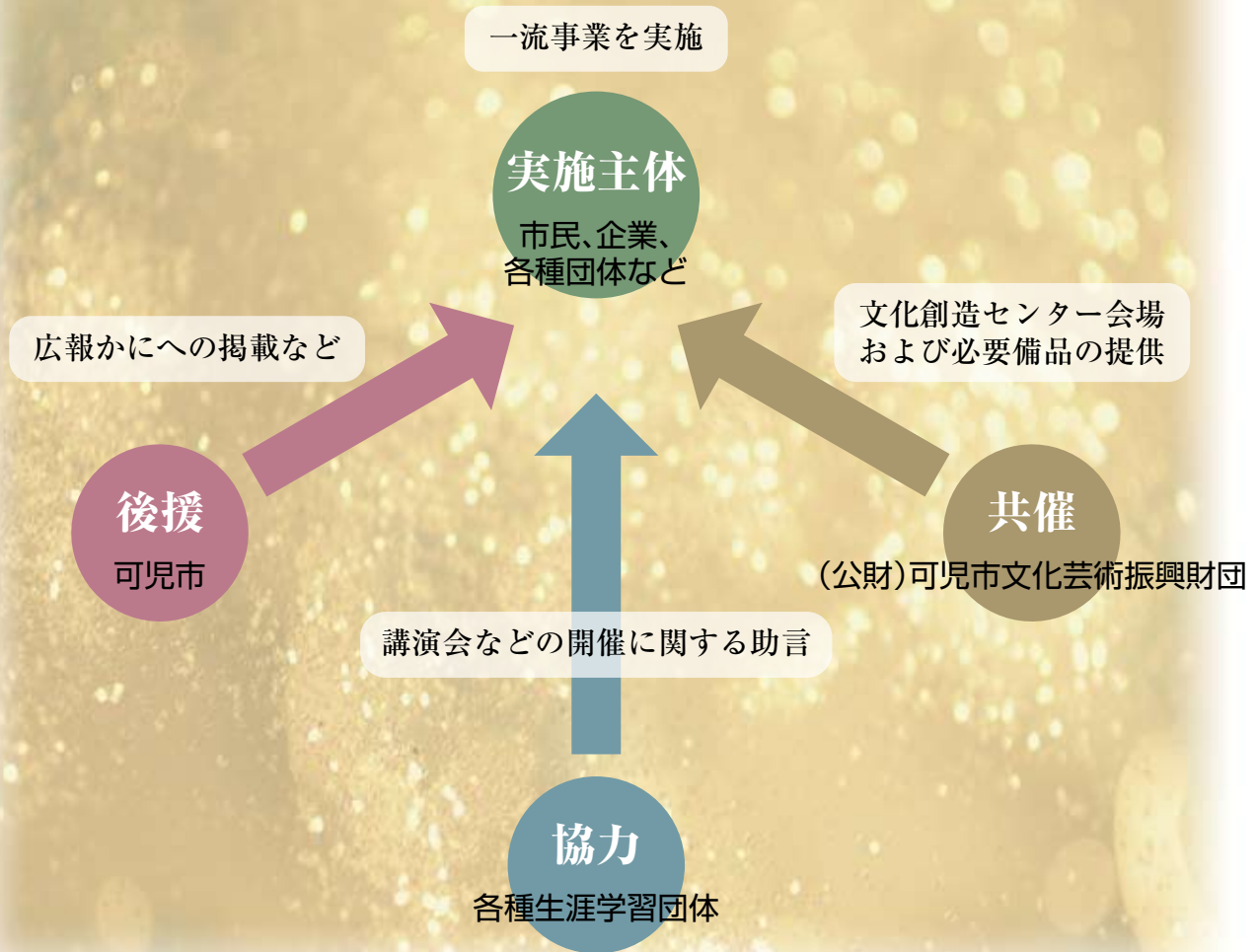
喫茶べるべる ○新可児駅売店

○問合先の高木さんに電話する
※無くなり次第販売を終了します。



安田祥子さん

問合先 高木さん ☎090(4234)8002



26年4月開催分からの実施主体を募集

市は、一流事業を毎月1回実施できるよう、月ごとに事業を主体的に主催する実施主体を募集します。会場の予約の関係上、早めに行います。

対象 市民企業、各種団体など
 ※事業の企画、講師との交渉などから運営、実施(会場設備)および撤収、参加者受け付けなど(すべて)まで全て責任を持って遂行できるもの。

一流事業の内容 実施主体が主催者となり、分野を問わず国内外の各分野をリードする人を講師に迎え、広く市民を参加対象として企画された講演会、講座、セミナー、芸能など

開催時期 26年4月開催分から原則月1回。原則第3土曜日

※実施主体が既に決定している月もあるため、市と協議の上、開催日を決定します。

開催場所 文化創造センター
入場料 実施主体は入場料を徴収することができる

後援 市が後援し、広報かにへの掲載などを支援する

共催 (公財)可児市文化芸術振興財団が共催し、文化創造センター主劇場などの会場および備品を提供する

協力 実施主体は一流事業を実施するにあたり、講師の選定や広報、実施などについて、岐阜コミュニケーション創造大学などに助言や援助の協力を依頼できる

実施主体となるための手続き
 市のホームページ上または、市内各連絡所、文化創造センター、福祉センターなどに設置してある「可児市「一流に会う日」事業実施の手引き」を確認し、期日までにホームページからダウンロードするか、手引きと一緒に設置してある書類に必要な事項を記入し提出する
応募・問合せ 人づくり文化課



文化創造センター主劇場

地域で支え、育て合う社会づくり

ユニークに入ろう

市は市民の健康づくり、生きがいづくり、そして地域の絆を深めるためにユニークの活動を進めています。来年度の会員を募集しています。気軽に参加してみませんか。



来年度の会員を募集

平成25年1月現在の会員数は、2309人です。今後は、高齢者も言われた幅広い世代に参加してもらえ、メンバーを増やしてまいります。

年会費(予定・詳細は各ユニークにお問い合わせください)	
小中高生	1000円
一般	3000円
シルバー会員	2000円

会員になると複数種目やイベントなどの活動に参加できます。25年度は各ユニークの活動は各連絡所、スポーツ振興課に備え付けのリーフレットに掲載しています。入会前に体験教室も実施しています。

「ユニーク」だれでも気軽に活動できるクラブへの参加してみませんか。

- 各ユニーク問合先
- かたびらユニーク事務局 ☎20007(唯天公民館内)
 - 中部ユニーク事務局 ☎21001(広見公民館内)
 - 東可児ユニーク事務局 ☎00511(桜ヶ丘公民館内)
 - 蘇南ユニーク事務局 ☎0673(下土井公民館内)

ユニークの活動内容

ユニークの目的は、「青少年の健全育成」「地域住民の健康づくり」生きがいづくり「元気で連帯感あふれるまちづくり」です。

市には、現在4つのユニークがあり、大きく次にあげた5つの活動を行っています。

- ①キッズフレイッシュ小学校低学年を中心とした活動
- ②ジュニアスポーツスポーツ少年団の活動
- ③エイジユーススポーツ子どもから高齢者まで、気軽にできるスポーツ活動
- ④文化活動＝子どもを中心とした将棋、お茶などの文化活動
- ⑤イベント＝各ユニークのPAR活動と、4つのユニークの合同活動(初級水泳教室、親子スケート教室など)があります。

土曜日の公民館体育室から子どもたちの歓声がロビーに響いています。中をのぞいてみると小学生からお年寄りまで、仲良くボールを使って活動しています。

各方の小学校の運動場には、年配の人たちが集まってゲーム・ゴルフを楽しんでいます。その表情は、みんな生き生きとしています。

そんな姿が市内の公民館やグラウンドで、いつも見られるのを願う、ユニーク関係者は日々、活動しています。

ユニークは、生涯にわたってスポーツや文化活動を楽しむことができる「場」を地域に根付かせていきます。そこへクラブを通して、日々の運動や文化活動をやりたくてもできない人にも活動する喜びや、地域の絆を深めてもらうため、さまざまな活動をを行っています。



カヌー・マリンスポーツ体験(合同活動)



魚つかみどり(かたびらUNIC)



ちびリンピック(蘇南UNIC)



シナバロ小との交流を楽しむ今渡南小の児童たち

2/8 ロタ島の児童と交流

今渡南小学校の児童が、市の友好都市である北マリアナ諸島ロタ島のシナバロ小学校の児童と、初めてネット電話「スカイプ」を使って交流しました。

今渡南小では、6年生が英語で学校紹介や自己紹介をしたり、リコーダーの合奏を披露したりしました。シナバロ小の児童は、自己紹介に続き、中国の正月を題材にした劇を披露しました。児童は「ロタ島の人の生活が分かって良かった」と楽しそうに話していました。

2/17 寒さを吹き飛ばすランナーたち

第31回可児シティマラソン大会が、花フェスタ記念公園と周辺道路で行われ、市内外から2,452人が参加しました。

参加者は、タイムレースとジョギングに分かれ、ゲストの谷川真理さん（マラソンランナー）とハイタッチをするなどして、楽しく走りました。

中高生や一般の市民ボランティアが、会場案内や受け付け、給水、記録、発行などにより大会運営を支えました。



勢いよく走り出す選手たち



セブン-イレブン 経営者募集 説明会開催中!

3/3日・16土・29金 参加無料
10:00~13:00

可児市文化創造センター

資格 ご夫婦・親子・兄弟・姉妹で経営に専念できる55歳までの方。
負担金 ●Cタイプ/本部が土地・建物をご用意いたします。255万円(税込)
●Aタイプ/ご自身で土地・店舗をご用意ください。307万5千円(税込)

株式会社 **セブン-イレブン** **セブン オーナー**

株式会社 **セブン-イレブン・ジャパン** <http://www.sej.co.jp/owner/>
〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8

0120-711-413

携帯・PHS 利用可 [加盟店オーナー募集部直通] 受付/9:30~17:30日曜を除く毎日(祝日も可)



メルマガ会員募集中

登録はQRコードからどうぞ→



インターネットをお考えの方
今ならお値打ちです

地元企業で安心! 無料サポート好評です!

○テレビ (株)ケーブルテレビ可児
○インターネット
○ケーブルプラス電話

〒509-0214
可児市 広見7丁目90
☎0120-039-479
URL: <http://www.ctk.ne.jp>
営業時間 9:00~18:00 (年末年始を除く)



広
告

「広報かに」に広告を掲載しませんか 広告主を募集!!

「広報かに」に広告を掲載しています。市民の皆さんへの広告媒体として利用してみませんか? (発行部数 約 32,650 部)

料金 1日号 3万円 (カラー)
15日号 2万円 (2色刷り)

掲載スペース 1枠 縦 60mm × 横 80mm (この枠の大きさです。2枠分をまとめて利用可)

※広告掲載には一定の要件、基準があります。

申込・問合せ先 総合政策課

3月16日(土)~22日(金)
CTK制作ドキュメンタリー



キャベツとスイーツ

可児の農業を守りたい ~JA職員220日の奮闘記~

素朴な伝統文化

土人形

かつて、どの家庭でも土人形が飾られていた時代がありました。

土人形は、大衆が容易に手に入れることのできる人形として江戸時代から全国各地に広がりました。可児では、明治時代以降に高田伊兵衛が広見で開業したことに始まります。その後高田家に弟子入りした故渡辺一夫氏が姫治で昭和10年に開業し、昭和50年代まで制作を続けました。渡辺氏の作った土人形は、素朴で独特な味わいの顔立ちが特徴的で、親しみを込めて「姫の土人形」と呼ばれました。

土人形は、節句や嫁入りの際の贈答品として、昭和の家庭を彩りました。福助や七福神などの縁起物や、歌舞伎役者をかたどった歌舞伎物、雛人形などさまざまな種類のものが作られました。

問合せ先 教育文化財課



姫の土人形 (忠臣蔵・大星力弥)
おぼしりきや



さまざまな種類の土人形

生き生き健康コラム

Vol.5

3月14日は世界腎臓デー

CKDとは「慢性腎臓病」。～新たな国民病です～

慢性腎臓病とは、糖尿病や高血圧症などのさまざまな要因により、腎臓の働きが慢性的に低下する、またはタンパク尿が出るなどの腎臓の異常が3カ月以上続く病気です。全国で成人の8人に1人がこの状態にあると推測されていますが、問題なのは多くの人々が「自分が慢性腎臓病であること」を知らないことです。

一度慢性腎臓病で傷んだ腎臓を元に戻すことは困難で、自覚症状が無いため、気付いたときにはすでに入院・透析を医師から告げられてしまうという厄介なものです。発症には、日頃の生活習慣が影響することも多く、高血圧症や糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症、肥満、メタボリックシンドロームなどがその要因の一つとなっています。

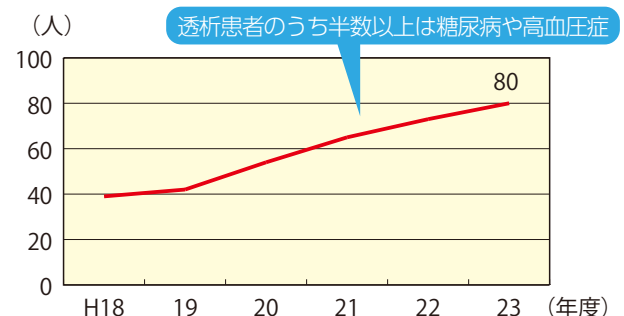
慢性腎臓病を予防するために、減塩食を中心としたバランスよい食事の摂取や禁煙、適度な運動を心掛け

問合せ先 健康増進課

ましょう。そして自覚症状がないため定期的な健診を受け腎臓の状況を確認しましょう。血圧が高めな人は日頃から血圧の管理を行い、かかりつけの医師を見つけ自分の体をコントロールすることが大切です。

慢性腎臓病になっても早期対応で進行の抑制もできますので、医師や市の健康相談などで相談してください。

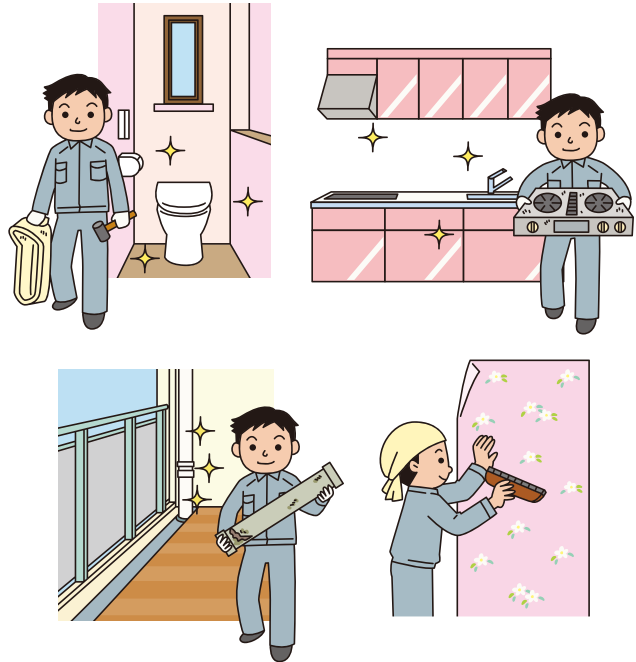
※市内の人工透析累積患者数（国保被保険者数）



地域の活性化のために

市は、地域の活性化のための支援事業を行っています。その一つが、住宅リフォーム助成事業です。これは、市民が住宅リフォーム工事を市内施工業者をお願いする場合、その工事費の一部を助成するというものです。生活環境の向上と事業者の振興および活性化を図るものですが、毎年多くの皆さんが利用しています。

また、小口融資制度があります。これは小規模企業者の経営安定を図るための融資制度です。事業を行うために必要な運転資金や、軽易な設備資金として利用されています。岐阜県信用保証協会の信用保証を活用し、市内5行の金融機関が融資します。また、償還に係る利子相当額を補助する利子補給制度も併せて行っています。



問合先 産業振興課

市民が
おすすめする

早寝、早起き、朝ごはん 簡単！朝ごはんレシピ

Vol.10



納豆のドリア風

【材料（4人分）】

ご飯／400g 納豆／4パック 牛乳(豆乳でも可)／200cc スライスチーズ(ピザ用チーズでも可)／60g 黒こしょう／少々 しょうゆ／少々 ネギ／20g

【作り方】

- ① 深めの耐熱皿にご飯、納豆（備え付けのしょうゆとからしを入れても可）、牛乳、スライスチーズをのせて、レンジで約2分加熱する。（目安はチーズが溶けて、全体が温まればOK）
- ② スプーンでざっと混ぜ、好みでしょうゆを足し、上に黒こしょうと刻んだネギを飾る。

考案者：河村満美子さん（今渡）

問合先 健康増進課



コメント・ポイント

子どもでも簡単にできる朝食です。食べやすく、忙しい朝にはピッタリです。時間があれば玉ネギ、ピーマンなどの野菜を加えると、バランス良く食べられます。

【栄養成分（1人当たり）】

エネルギー／336kcal たんぱく質／14.5g
脂質／10.1g カルシウム／194mg 塩分／0.9g



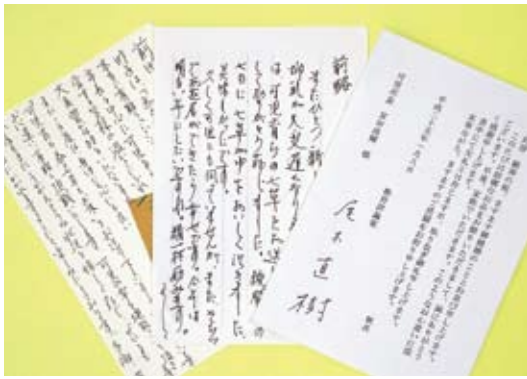
市長の 部屋から 23 施策や考えを発信



「可児市の特産品」

アールでは、著名な俳優や音楽家など、多くのアーティストが毎年素晴らしいパフォーマンスを演じてくれます。

その方々は、アールや可児市の素晴らしさを、広くPRしてくれています。そのお札や宣伝を兼ねて、毎



お札の手紙(右から、尾木直樹さん、音無美紀子さん、風間杜夫さん)

年正月明けには、春の七草とお米をお送りしています。この春の七草とお米は、可児市産で安全・安心な農産物として認定された「可児そだち」のひとつです。特に七草は、全国の農産家の中から地域特産物マイスターに認定された方の力作です。



「可児そだち」や特産品の数々

「可児市の特産品は？」と聞かれて即答できる人は少ないと思います。

可児の里芋は、昭和29年ごろ大阪を中心に、盛んに出荷されていました。「今渡里芋」と書かれた赤い荷札(絵符)を付けたものが、関西では「赤エフ」として、その品質の高さで評判を得ていました。

現在可児市では、里芋を可児市の特産品ブランドのひとつとして後押しをしています。里芋そのものをはじめ、里芋を使ったうどんやラーメン、焼酎も販売されています。他にも、大豆や米、生姜やごぼう、きゅうりなどの野菜や手作り味噌、地豆とうふなどの加工品34種が「可児そだち」として認定されています。

「可児ッテ」や「とれったひろば」、その他市内飲食店などで販売しているほか、昨年から、市内の各種イベントや名古屋の中日ビルなどの観光物産展でも、積極的に売り込みを図っています。

さらには、「可児そだち」を使用している料理店を「地産地消推進店」としてPRしています。可児市では、こんなに安全でおいしい物を食べられることを、一人でも多くの方々に知ってもらい、誇りに思ってもらい



中日ビルでの観光物産展

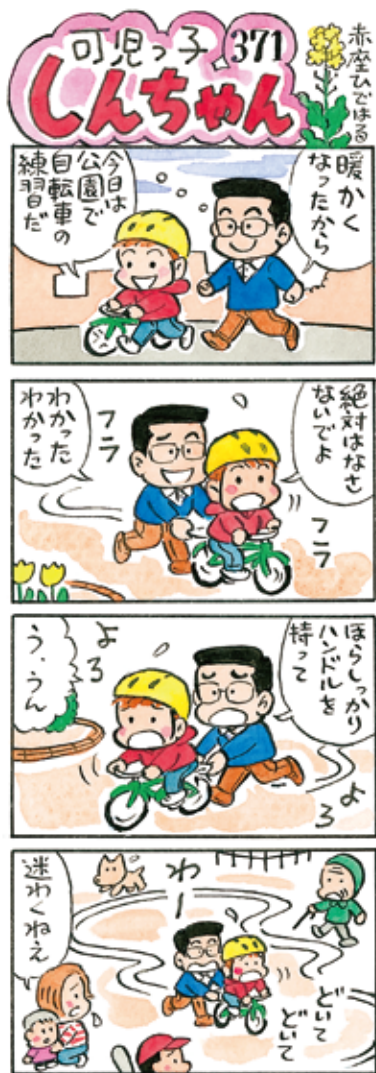
たいのです。

可児市産の農産物を消費することは、農地を守り、環境を保全し、水害を防ぎ、地域の安全にもつながっていきます。食えることが、地域を守るのです。

また、市内の農産物を材料としたスイーツや、2000年前に作られた「土田びどろ」の歴史を引き継ぐガラス工芸品、美濃桃山陶なども、可児市の誇り・自慢の特産品として、今後広めていきたいと考えており、新たにフェイスブックを活用した積極的なPRも始めています。

市長 富田成輝

広報かには、ボランティアグループ「音訳・ヴォイスの会」の皆さんにより音訳されています。音訳版を希望する人は、図書館本館へご連絡ください。



記念冊子「オーイしんちゃん」
好評発売中!



市の情報を皆さんに伝える手段として、「広報か」、「ケーブルテレビ」、「FMらら」、「市ホームページ」、「すぐメールか」などがあります。

知人から「市の広報は内容がつまらない」と言われることがあります。

広報紙には週刊紙のように、皆が注目する大事件や有名人のスキャンダルは、ないかもしれません。市政番組は、民放のような、華やかなバラエティーやお笑い番組はないかもしれません。

しかし、市の広報で提供している情報は市政や生活に関わるもので、どれも大切だと思います。

私たちもより分かりやすい広報作りを心掛けますので、皆さんも今より少しだけ、関心を持って広報紙に目を通してもらえたらと思います。

来年度も広報かをごひいきに!

(智)

図書館だより

市立図書館 本館(広見) ☎②5120

帷子分館 ☎⑥8530

桜ヶ丘分館 ☎④3473

休館日 本館・分館共通 毎週月曜日、29日(金)

展示のご案内

本館 ~3月13日(水)

「古建築・仏像・能・山・桜・水彩画小品」
展(近藤嘉彦さん)

水彩画を約25点、展示します。

「子どもと本のかけ橋に! かにっ子タイムボランティア」展(図書館)

本館 3月16日(土)~4月18日(木)

本館で毎週土曜日に行っているお話し会「かにっ子タイム」の、読み聞かせを担当するボランティアの人たちを紹介します。

帷子分館 ~3月28日(木)

「図書館を使った調べる学習コンクール受賞作品」展(公益財団法人 図書館振興財団)

新しく入った本

【一般書】『三匹のかいじゅう』
椎名誠/著(集英社)

『古事記の恋』
清川妙/著(いきいき株式会社出版局)

『おでかけ可児多治見土岐』(流行発信)

【児童書】『びんぼうがみじや』
刈田澄子/作 西村繁男/絵(教育画劇)

『身近なものの進化図鑑1 電化製品』
スタジオダンク/作(汐文社)

かにっ子タイム おはなし会

おはなしの泉によるストーリーテリング

日時 3月30日(土) 午後2時~

場所 図書館本館3階 会議室

ストーリーテリングは、耳からの読書です。絵本や紙芝居などを使わないので、自分の心の中で想像できる楽しさがあります。



おはなしの泉の様子

MEDIA INFORMATION

CATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可見(デジアナ7ch、デジタル12ch)で毎日放映中!!

3/2(土)~8(金)

●好きなのはカニダー

市は、平成18年から金山城の歴史および城下町について調査を行ってきました。今回カニダーは、この調査内容を「調査」します。

★市長の部屋から

3/23(土)~29(金)

●子育ては、親育ち

同じ地域の同じ年代の子どもを持つ親が集まり、子どもの発達や子育てについて、親子活動を通じて学ぶ「乳幼児学級」紹介をします。

★タウン情報

3/9(土)~15(金)

●UNIC(ユニック)に入ろう!

市民の健康づくり、生きがいつくり、そして地域の絆を深めるための活動を進めているUNIC。あなたも気軽に参加してみませんか。

★タウン情報

3/30(土)~4/5(金)

●文化財ぶらり旅④

今回訪れるのは、今渡・土田地区。木曾川沿いの美しい風景を眺めながら、今渡の渡し場や土田白鬚神社などを巡ります。

★レッツゴー! 市役所

3/16(土)~22(金)

●一流の人に会いに行こう!

多くの市民の皆さんにアーラをより身近に感じ、芸術文化を楽しんでもらえるよう「一流に出会う日」事業を紹介します。

★レッツゴー! 市役所

放送時刻

月~金曜日 7:30・12:00・17:00・19:00
21:00・22:00
土・日曜日 7:30・12:00・14:00・19:00
20:30・22:00

※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

FM rara 55
76.8MHz
KANI, MINOKAMO, MITAKE

放送中

災害など緊急時には、
特別放送をします。

市政情報を月~金の午前8時、土曜日は午前9時7分から放送しています。
毎週木曜日の午前11時20分~11時40分は、市長や市職員が出演するコーナーもあります。
お聴き逃しなく!

心の風景

217



後世に残そう
可児の財産



自然、緑、生き物
全て可児の財産
私たちは、それらの素晴らしさを
守らなければなりません

環境フェスタイベント
可児川一斉清掃(坂戸・塩)



今月の一枚

市では、新たな財源確保と歳出削減を目的として、市民課窓口にご案内表示機と案内表示機と案内表示機と案内表示機を設置しました。

案内表示機には、市政情報や地元企業の広告を掲載し、情報提供を行うとともに、窓口での受付番号や待ち人数などを画面と音声で案内します。

この案内表示機と案内表示機と案内表示機と案内表示機は、市の支出を伴わず、地元企業の広告収入により実施しています。



広報かに No.736
2013年3月1日号

編集・発行／可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574) 621111 FAX(0574) 610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 101,309人 (男/50,236人 女/51,073人) 世帯数 38,922世帯(2月1日現在)
(前月より111人減・42世帯減、昨年同月より236人減、123世帯減)

「広報かに」3月1日号、1部当たりの印刷費は約8.44円(税込み)です。



広報かにには100%再生紙を使用しています。
植物油インキで印刷されています。